

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスみのり貝塚校		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 24日		2026年 3月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年 2月 24日		2026年 2月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 6日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・施設では、勉強部屋・プレイルームという風に、療育内容によって部屋を分けられていること	・集団療育を同年代でまとめ、その子たちの能力を引き出せるように遊びや工作等を意識し療育を行っている ・個別学習療育でも1人1人の特性、学力に即したプログラムを組んでいる。また、その内容を親と連携をとりながら決めその日の調子をみながら療育を行っている	・子どもたちの思考や発想がより伸びるプログラムの設定 ・子どもたちが興味を持った学習をより深掘り出来るプログラムの考察
2	放デイの経験者や他の子ども関係の職種や保護者といった多角的な視点で打合せを行い計画をたてていること	・計画設定時に、高学年という自分の意見を持ち始める年代に対して、放デイからの視点をベースに様々の立場で話し合うことでより自立に向けた話し合いやアイデアの出し合いなどを実施している	・高学年の子どもたちが進学するイメージを持ち、保護者と共有して将来の進路を意識しながら療育を行う
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者向けイベントや保護者同士の交流機会が少ないこと	・高学年層が多く、1人1人の発達状況が大きく異なるので個別事案になることが多いため ・まだ規模が大きくなり、実施する状況に至らなかったため	・学年層が近いご家庭向けに小規模の保護者会や意見交換会などを検討
2	・災害時訓練の保護者周知が十分ではない事	・避難訓練などは年に2回行っているが、サービス提供記録の周知に留まっていたため	・サービス提供記録だけではなく、活動記録なども活用し全体への周知を高める
3			